

中国		BC14c.~BC8c.
	政治・外交	文化
BC 14	ca.16c~ 殷、神権政治。 邑の連合体。	ca.50c~30c 仰韶文化(黄河上中流) 彩陶・灰陶、アワ・キビ ca.30c~15c 崑山文化(黄河中下流) 黒陶・灰陶、多様な家畜
BC 13	殷	青銅器時代へ
BC 12		
BC 11		甲骨文字 殷墟
	ca.1023 殷滅亡 周の建国(cap.鎬京)、封建制。諸侯、卿・大夫・士。宗族を宗法で秩序付け	
BC 10	西周	
BC 9		
BC 8		771 犬戎が鎬京に侵入 770 周の東遷 東周が成立(cap.洛邑)
	東周(春秋)	

中国		BC7c.~BC1c.
	政治・外交	文化
BC 7		
BC 6	東周（春秋）	ca.551~479 孔子（儒家）
BC 5	403 晋が趙・魏・韓に正式に分裂	青銅貨幣 刀錢（小刀の形、燕・齊） 布錢（鋤の形、趙・魏・韓） 蟻鼻錢（楚） 円錢（中央に孔、齊・魏・秦）
BC 4	東周（戦国）	ca.372~ca.289 孟子（儒家） ca.4c 莊子（道家） ?~338 商鞅（法家）
BC 3	戦国 秦	ca.298~ca.235 荀子（儒家） ca.343~ca.277 屈原（『楚辞』） ?~233 韓非（法家） ?~210 李斯（法家）
BC 2	前漢	136 儒学の官学化
BC 1	87 武帝死去 54 匈奴が東西分裂、まもなく西匈奴は滅亡 33 王昭君が東匈奴に嫁ぐ 7 限田法発布（哀帝） 宦官・外戚の抗争	91 『史記』が完成 ca.2 仏教伝来

中国		1c.~7c.	
政治・外交		文化	
1	新	8 王莽が即位(位~23)、新を建国(cap.長安)、復古政治 18 赤眉の乱(~27)開始 22 劉秀の挙兵 25 劉秀の即位(光武帝)(位~57)、後漢の成立(cap.洛陽)	32~92 班固(『漢書』)
	後漢	57 倭の奴国に金印を授ける 73 班超の西域討伐 97 班超、甘英を大秦国(ローマ)に派遣	
2	後漢	166・169 党錮の禁 166 大秦王安敦の使者、日南郡に至る 184 黄巾の乱勃発、これを曹操が破る 192 曹操が挙兵 208 赤壁の戦い 220 後漢の滅亡	105 蔡倫が製紙法を改良 79~166 馬融(訓詁学) 太平道(張角)・五斗米道(張陵) 127~200 鄭玄(訓詁学)
	魏 蜀 吳	220 魏.成立(曹丕・cap.洛陽) 221 蜀.成立(劉備・cap.成都) 222 吳.成立(孫権・cap.建業) 234 蜀の諸葛亮(181~)陣没 魏、屯田制・九品中正。 263 魏、蜀を滅ぼす 265 魏でクーデタ、司馬炎により西晋が成立(cap.洛陽)	
3	西晋	280 西晋、吳を滅ぼして天下統一 290 八王の乱(~306) 304 外民族の反乱開始 311 永嘉の乱(~316) 316 西晋の滅亡 317 東晋の成立(司馬睿・cap.建康)	『傷寒論』
	五胡十六国 東晋	386 拓跋珪が北魏を建国 398 北魏、平城遷都	清談の流行・竹林の七賢 321~379 王羲之(書家) 仏図澄の活動 ca.344~ca.405 顧愷之(『女史箴図』)
4	宋	420 東晋滅亡、宋がおこる(cap.建康) 423 北魏で太武帝即位(位~452) 439 北魏、華北を統一	399~412 法顕の渡印と『仏国記』 鳩摩羅什の活動 ca.365~427 陶潜(『帰去来辞』) 385~433 謝靈運(詩人) 442 太武帝の道教国教化 446 廃仏 寇謙之(道教) 雲崗石窟寺院
	北魏 齊	471 北魏で孝文帝即位(位~499) 479 宋が滅亡、齊がおこる(cap.建康) 485 北魏、均田制を実施 486 北魏、三長制を実施 494 北魏、洛陽に遷都	竜門石窟寺院
5	梁	502 齊が滅亡、梁がおこる(cap.建康) 534 北魏滅亡、東魏と西魏が成立 550 東魏が北齊になる ca.550 西魏が府兵制を開始 556 西魏が北周となる 557 梁が滅亡、陳がおこる(cap.建康)	469~527 酈道元(『水経注』(地理誌)) 501~531 昭明太子(『文選』) 527 達磨が広州にくる ca.530~ca.550 『齊民要術』(農書)
	東魏 西魏 北齊 北周 陳	577 北周が北齊を倒す 581 北周滅亡、隋の建国(楊堅=文帝(位~604)・cap.大興城) 589 隋が陳を滅ぼす 590 府兵制を整備 592 均田制を実施 租庸調制・科举制 604 煬帝が即位(位~618) 605 大運河建設	
6	隋	612~614 高句麗遠征 618 隋の滅亡、唐の成立(李淵(高祖)・cap.長安) 624 律令頒布、均田制・租庸調制を施行 626 太宗(李世民)が即位(位~649)「貞観の治」 中書省・尚書省・門下省・六部	ネストリウス派キリスト教(景教)伝来 629~645 玄奘渡印と『大唐西域記』 574~648 孔穎達(『五経正義』)
	唐	663 朝鮮で白村江の戦い 676 唐が朝鮮半島を放棄、新羅が朝鮮半島を統一 羈縻政策 690 則天武后が実権掌握、武周を建国(~705)	671~695 義浄渡印と『南海寄帰内法伝』 694 マニ教伝来
7	唐		

中国		8c.~14c.
	政治・外交	文化
8	唐 710 章后が実権掌握 710 節度使の初設置 712 玄宗の即位(位~756)「開元の治」(~741) 721 十節度使の設置 722 募兵制の開始 751 タラス河畔の戦いでアッバース朝に敗北 755~763 安史の乱(ウイグルの援助で鎮圧) 780 兩税法の施行(宰相楊炎の建議)	唐三彩・白磁 653~718 李思訓(画家) 689~740 孟浩然 ca.701~ca.761 王維 701~762 李白 680~750 呉道玄(画家) 712~770 杜甫 709~ca.786 顔真卿(書家)
9	唐 紙幣「飛銭」 875~884 黄巢の乱(王仙芝・黄巢)	768~824 韓愈 773~819 柳宗元 772~846 白居易(『長恨歌』)
10	五代十国 907 朱全忠が唐を滅ぼし、後梁を建国(cap.開封) 916 耶律阿保機が遼を建国 923 後梁滅び、後唐成立(cap.洛陽) 926 遼が渤海を滅ぼす 936 後唐滅び、後晋成立(cap.開封) 936 後晋、燕雲十六州を遼に割譲 946 後晋滅ぶ 947 後漢成立(cap.開封) 950 後漢滅ぶ 951 後周成立(cap.開封) 960 後周滅び、北宋成立(趙匡胤(太祖)・cap.開封) 禁軍 976 太宗即位(位~997) 979 北宋、天下を統一	
11	北宋 1004 契丹と澶淵の盟 紙幣「交子」 草市・鎮 作・行 1038 李元昊が西夏を建国 1044 西夏と慶曆の和約 1067 神宗即位(位~1085) 1069 王安石の新法(均輸・市易・青苗・募役・保甲・保馬)開始 1076 王安石が失脚 1086 司馬光が宰相となるが、まもなく死去 新法党と旧法党の対立	1007~1072 欧陽脩(『新唐書』) 1017~1073 周敦頤(宋学) 司馬光『資治通鑑』 1036~1101 蘇軾
12	金 南宋 1100 徽宗が即位(位~1125) 1115 金が成立(完顔阿骨打) 1125 金が遼を滅ぼす 欽宗が即位(位~1127) 1126~1127 靖康の変。北宋が金に滅ぼされる 1127 南宋が成立(cap.臨安(1138~)) 1131 秦檜(和平派)が宰相となり、岳飛(主戦派)と争う 1132 耶律大石がカラ=キタイ建国 1142 北宋、金と和議を結ぶ(紹興の和議) 1153 金、燕京(北京)に遷都 金、猛安・謀克。 長江下流域が米の重要産地となり、「蘇湖(江浙)熟すれば天下足る」 紙幣「会子」	徽宗(院体画『桃鳩図』) 詞 院体画・文人画 1167 王朝陽が全真教を創始 1130~1200 朱熹(朱子学) 1139~1192 陸九淵(「心理即」説)
13	モンゴル 1206 チンギス=ハンがモンゴル高原を統一、クリルタイでハンに即位(位~1229) 1227 モンゴルにより西夏滅亡 1229 オゴタイ=ハンが即位(位~1241) 1234 モンゴルが金を滅ぼす 1235 首都カラコルムを建設 1236 交鈔発行開始 1241 ワールシュタットの戦い(パトウ) 1246 グユク=ハン即位(位~1248) 1251 モンケ=ハン即位(位~1259) 1254 大理が滅亡 1258 フラグがアッバース朝を滅ぼす 1260 フビライ=ハン(世祖)即位(位~1294) 1266 ハイドゥの乱開始(~1301) 1271 フビライが国号を元と改める(cap.大都) 1279 厓山の戦いで南宋が滅亡	三大発明(火薬・羅針盤・活版印刷) 青磁・白磁 1246 プラノ=カルピニがカラコルムに 1254 ルブルックがカラコルムに 1269 バスバ文字制定 1271~1295 マルコ=ポーロの旅行 1280 郭守敬の授時曆制定
14	元 1313 元が初めて科挙を実施 1351~1366 紅巾の乱(白蓮教徒の乱) 1368 元が退き、北元成立(cap.カラコルム) 1368 朱元璋(洪武帝)(位~1398)が明を建国(cap.南京) 1368 大明律・大明令を公布 1371 海禁政策を開始 1380 中書省や丞相を廃止、六部を皇帝直属化 1381 里甲制施行・賦役黄冊制定 魚鱗図冊 衛所制 1397 六諭の発布 1399~1402 靖難の役	1294~1328 モンテ=コルヴィノの活動 王実甫『西廂記』・馬致远『漢宮秋』 1346 イブン=バトゥータ、大都に 高明(高則誠)『琵琶記』

中国		15c.~18c.前半
	政治・外交	文化
15	1402 永楽帝即位(位~1424) 1404 日明勘合貿易が開始 1405~1433 鄭和の南海遠征(7回) 1410~1424 タタール遠征 1421 北京に遷都 1435 正統帝即位(位~1449) 1448 鄧茂七の乱 1449 土木の変。正統帝、オイラトのエセン=ハンの捕虜になる 長江中流域の水田開発がすすみ、「湖広熟すれば天下足る」	『永楽大典』『四書大全』『五經大全』 染付・赤絵 羅貫中『三国志演義』 羅貫中・施耐庵『水滸伝』
	1517 ポルトガル人が広州に来航 1550 アルタン=ハンが北京を包囲 1555 倭寇が南京に迫る 1557 ポルトガル人のマカオ居住許可 1563,1566,1567 アルタン=ハンが遼東半島に侵入 1567 海禁緩和 1572 万暦帝が即位(位~1620) 1573 張居正の改革開始(~1582) 1581 一条鞭法(土地税と人頭税を一括銀納)を全国に施行 1588ヌルハチが女真族を統一	1472~1528 王陽明(陽明学) 吳承恩『西遊記』 1582 マテオ=リッチ、マカオに 李時珍『本草綱目』 『金瓶梅』(作者未詳)
16	1608 タタールが華北に侵入 1611 明、東林派と非東林派の党争が激化 1615 女真族、満州八旗の軍制制定 1616 後金国が成立、ハン位にヌルハチ(~1626) 1619 サルフの戦いで後金が明に大勝 1624 オランダが台湾を占拠(~1661) 1625 後金、瀋陽に遷都 1626 後金でホンタイジ即位(位~1643) 1631 李自成の乱がおこる 1636 後金が清と国号を改める 1638 理藩院を設置 1643 清で順治帝が即位(位~1661) 1644 李自成が北京包囲、明が滅亡 1644 吳三桂の先導で清が北京入城、中国全土の支配を開始(cap.北京)、辮髪令 緑営 1659 雲南を平定 1661 康熙帝が即位(位~1722) 1661 鄭成功が台湾に抛り、オランダ人を追放 1673~1681 三藩の乱 1683 台湾の鄭氏を滅ぼす 1689 ネルチンスク条約(対露)、アルゲン川とスタノヴォイ山脈を国境に	満州文字 『坤輿万国全図』 1555~1636 董其昌(南宗画) 徐光啓『農政全書』 宋応星『天工開物』 徐光啓・アダム=シャルルら『崇禎曆書』 1659 フェルビースト、来朝 1679 蒲松齡『聊齋志異』成立(1766刊) 1613~1682 顧炎武(考証学) 1688 洪昇『長生殿伝奇』 1610~1695 黄宗羲(考証学)
	1699 イギリス人に広州貿易を許可 1704 ローマ教皇がイエズス会の布教法を禁止 1706 典礼を否定する宣教師を追放(典礼問題) 1713 盛世滋生人丁制を施行 1720 広州に公行が創立 1722 雍正帝が即位(位~1735) 1724 キリスト教禁止、宣教師を追放 1727 キャフタ条約(対露) 1732 軍機処を設置 1735 乾隆帝が即位(位~1795)	『康熙字典』 1715 カスティリオーネ来朝 『皇輿全覽図』(ブーヴェ) 1622 アダム=シャルル来朝 『古今圖書集成』 吳敬梓『儒林外史』
17	1699 イギリス人に広州貿易を許可 1704 ローマ教皇がイエズス会の布教法を禁止 1706 典礼を否定する宣教師を追放(典礼問題) 1713 盛世滋生人丁制を施行 1720 広州に公行が創立 1722 雍正帝が即位(位~1735) 1724 キリスト教禁止、宣教師を追放 1727 キャフタ条約(対露) 1732 軍機処を設置 1735 乾隆帝が即位(位~1795)	『康熙字典』 1715 カスティリオーネ来朝 『皇輿全覽図』(ブーヴェ) 1622 アダム=シャルル来朝 『古今圖書集成』 吳敬梓『儒林外史』
18	1699 イギリス人に広州貿易を許可 1704 ローマ教皇がイエズス会の布教法を禁止 1706 典礼を否定する宣教師を追放(典礼問題) 1713 盛世滋生人丁制を施行 1720 広州に公行が創立 1722 雍正帝が即位(位~1735) 1724 キリスト教禁止、宣教師を追放 1727 キャフタ条約(対露) 1732 軍機処を設置 1735 乾隆帝が即位(位~1795)	『康熙字典』 1715 カスティリオーネ来朝 『皇輿全覽図』(ブーヴェ) 1622 アダム=シャルル来朝 『古今圖書集成』 吳敬梓『儒林外史』

中国		18c.後半～20c.
	政治・外交	文化
18	<p>1756 地丁銀の開始(丁銀を地銀に繰り入れ。人頭税の廃止) 1757 外国貿易を広州一港に制限 1758 ジュンガルを平定 1759 東トルキスタンを併合</p> <p>1766～1769 ビルマ遠征</p> <p>1784 アメリカ船が広州に来航</p> <p>1793 マカートニー(英)が北京に来訪 1794 オランダ使節が来訪 1796 嘉慶帝が即位(位～1820) 1796 アヘンの輸入禁止 1796～1804 白蓮教徒の乱</p>	<p>曹雪芹『紅樓夢』</p> <p>円明園</p> <p>1772～1782 『四庫全書』編纂</p> <p>1728～1804 銭大昕(考証学)</p>
19	<p>1808 イギリス人がマカオを一時占拠 1811 ヨーロッパ人の内地居住と布教を禁止 1813 アヘンの販売禁止 1815 アヘンの輸入厳禁 1816 アマースト(英)来航</p> <p>1820 道光帝が即位(位～1850)</p> <p>1838 林則徐を広州に派遣 1839 林則徐、アヘンを没収 1840～1842 アヘン戦争 1842 南京条約(対英) 1843 洪秀全が拝上帝会結成 1843 英と虎門寨追加条約 1844 米と望厦条約、仏と黄埔条約。</p> <p>1850 咸豊帝が即位(位～1861) 1851 洪秀全、太平天国を建国「滅満興漢」 1853 太平天国、国都南京。天朝田畝制度。 1853 曾国藩の湘軍 1856～1860 アロー戦争 1858 アイグン条約(対露)、天津条約(対英仏露米) 1859 英仏と戦争再開(～60) 1860 北京条約(対英仏露) 1860～1861 洋務運動開始 1861 総理各国事務衙門設立 1861 同治帝が即位(位～1875) 1862 李鴻章の淮軍 1863 ゴードンが常勝軍を指揮 1864 太平天国滅亡 ca.1860～ca.1895 洋務運動「中体西用」 「同治の中興」 1871 ロシアがイリ地方の占領を開始 1875 光緒帝が即位(位～1908)、東太后(任～1881)と西太后(任～1889)が摂政に就任</p> <p>1881 イリ条約 1884～1885 清仏戦争 1885 天津条約(対日)、天津条約(対仏) 1889 光緒帝の親政開始 1894～1895 日清戦争 1894 孫文がハワイで興中会結成 1895 下関条約 1895 変法運動開始 1898 独が膠州湾、露が旅順・大連、英が威海衛・九竜半島を租借 1898 戊戌の政変、変法運動失敗 1899 米、門戸開放宣言。仏が広州湾を租借 1900～1901 義和団事件 1900 清が宣戦布告、8カ国連合軍が北京入城、義和団鎮圧。</p>	<p>1860 円明園が廃墟に</p> <p>仇教運動</p> <p>1858～1927 康有為(公羊学)</p>
20	<p>1901 北京議定書 1903 東清鉄道が全線営業、露が奉天占領 1903 黄興が華興会結成 1904 光復会結成 1905 孫文が中国同盟会を結成 1905 科挙の廃止 1908 憲法大綱発表 1908 光緒帝崩御、西太后死去。 1908 宣統帝が即位(位～1912) 1911 四川暴動、武昌蜂起、辛亥革命。 1912 中華民国成立、孫文が臨時大総統に、清滅亡 1912 袁世凱が臨時大総統に 1914 孫文が中華革命党を結成 1915 二十一条要求 1915 第三革命 1916 袁世凱死去 1919 五・四運動、カラハン宣言 1919 中国国民党に改組 1921 中国共産党成立 1924 第一次国共合作。「連ソ・容共・扶助農工」 1924 モンゴル人民共和国成立 1925 孫文死去、五・三〇事件 1926 北伐開始 1927 上海クーデタ 1927 山東出兵 1928 済南事件、張作霖爆殺事件 1931 満州事変 1931 瑞金に中華ソヴィエト共和国臨時政府樹立 1932 満州国建国 1932 上海事変 1934 瑞金陥落、共産党の長征開始 1935 八・一宣言 1936 長征終了(延安)、西安事件 1937 盧溝橋事件・日中戦争開始、中ソ不可侵条約、第二次国共合作、重慶遷都、南京陥落 1940 汪兆銘が南京政府樹立 1941 太平洋戦争開始 1943 カイロ会談、カイロ宣言 1945 日本降伏、日中戦争終結 1946 南京遷都、国共内戦開始 1948 共産軍が北京入城 1949 共産軍が南京入城 1949 中華人民共和国成立(cap.北京)、主席に毛沢東(任～1959) 1950 中ソ友好同盟相互援助条約 1953 第一次五カ年計画開始 1954 ネルシー・周恩来会談、平和五原則 1954 中華人民共和国憲法公布 1958 第二次五カ年計画(大躍進)開始、人民公社の開始 1959 チベット反乱 1959 主席に劉少奇(任～1969) 1960 中ソ論争公然化 1962 中印国境紛争 1963 第三次五カ年計画開始 1964 仏と国交樹立 1966 プロレタリア文化大革命開始 1968 劉少奇除名 1969 中ソ国境論争 1971 中国が国連代表権獲得、国民政府追放 1972 ニクソン訪中、米中共同声明 1972 日中共同声明 1975 「四つの現代化」開始 1976 第一次天安門事件 1976 毛沢東が死去、「四人組」追放 1977 鄧小平復活 1977 文化大革命終了 1978 日中平和友好条約 1979 米中が国交樹立 1979 中越戦争</p> <p>1985 人民公社解体 1989 ゴルバチョフ訪中 1989 第二次天安門事件 1993 APEC開催 1994 仏と国交正常化 1997 鄧小平死去 1997 香港返還 1999 マカオ返還</p>	<p>1912 太陽暦採用 1915 陳独秀『新青年』創刊 1917 新文化運動開始 1918 魯迅『狂人日記』 21『阿Q正伝』</p> <p>1889～1966 老舍(『駱駝祥子』)</p> <p>1892～1978 郭沫若(『屈原』・『創造十年』)</p> <p>2008 北京オリンピック</p>
	<p>清</p> <p>中華民国</p> <p>中華人民共和国</p>	